

単 独

2024年度施行

見積用

歩くスキーコース造成維持管理委託 実施設計書

---

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町



## 積算情報

設計書番号	24-18-H2-0257-0	設計者名	
出張所名	芽室町		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2024年11月13日		
歩掛適用年月	2024年10月16日		
単価適用年月	2024年10月16日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材	K31:厚内漁港	
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	工種名称なし		

積算時想定工事期間	2024年11月15日 ~ 2025年 3月31日 (137日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 137日	完成期限: 2025年 3月31日
冬期労務補正	2024年10月 ~ 2024年10月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2024/10/16 14:16:08

## 工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
屋外体育施設維持管理	新嵐山		

費 目	本工事費	歩くスキーコース造成維持管理委託
-----	------	------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	圧雪作業 7 回	
	2	準備作業 1 式	
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

## 諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	しない
共通仮設費	主たる工種	9 9 : 工種名称なし
	施工地域補正	補正無し ( 地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合 )
	除雪工事補正	補正無し
現場環境改善費	計上の有無	しない
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	補正無し ( 地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合 )
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し ( 地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合 )
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2022/10
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 % を超えるもの
	契約保証に係る補正	

## 工 事 費 総 括 表

費 目	請 工 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消 費 税 等 相 当 額	適 用
工事費				
本工事				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
管繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計

下段は設計変更

## 設計内訳書

工事名	歩くスキーコース造成維持管理委託			当 初	事業区分	道路維持・修繕		主たる工種	工種名称なし	
				工事区分	造成維持	施工地域	補正無し			
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要		
造成維持		式	1							
造成維持		式	1							
造成維持		式	1							
圧雪作業		回	7							単-1号
準備作業		式	1							単-2号
直接工事費		式	1							
共通仮設費		式	1							
共通仮設費（率計上）		式	1							
純工事費		式	1							
現場管理費		式	1							
工事原価		式	1							
一般管理費等		式	1							

## 設計内訳書

工事名 歩くスキーコース造成維持管理委託		当 初		事業区分 道路維持・修繕		主たる工種 工種名称なし		
工事区分・工種・種別・細別		規格		工事区分 共通仮設費		施工地域 補正無し		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
工事価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					



## 工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 ( - )		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

## 共通仮設費

1	主たる工種 単独 (当該工事)	工種名称なし	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費 (処分費)		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計 (-)		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品 (+)		
17	無償貸付機械評価額 (+)		
18	共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費 (率分) 率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費 (率分) 率 (補正後)		
30	計上額 単独 (追加工事)		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

## 共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 ( - )		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 ( + )		
43	無償貸付機械評価額 ( + )		
44	現場環境改善費対象額 ( P i ) 単独 ( 追加工事 )		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 ( 補正前 ) 単独 ( 追加工事 )		指定有り
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 ( 追加工事 )		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 ( 補正後 )		
53	計上額 単独 ( 追加工事 )		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 ( 積上分 )		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

## 現場管理費

1	主たる工種	工種名称なし	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

## 一般管理費等

事務所名 芽室町環境土木課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

工種名称なし

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000 万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

## 処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

### 処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

<b>P：共通仮設費対象額（処分費算出用）</b> <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
<b>W：処分費等の占める割合</b> $W = S / (P + Q)$	
<b>S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W &gt; 3%の場合）</b> $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

#### 処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

## 内訳書 &lt; データ無し &gt;

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

## 1次単価表

単-1号

単価適用年月	20241016
歩掛適用年月	20241016
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	回数	数量	単価	金額	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
軽油	ミニローリー渡し	L	18			Z305010250 管理費区分 無 刊行物単価	
一般貨物自動車運賃	小型車(2tクラス) 10kmまで	台	2			ZAE3000100 管理費区分 無 その他単価	
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.793	人	0.4			R0114 管理費区分 無 二省労務単価	
雪上車(乗用・クローラ・ディーゼルエンジン)	5人乗 機械使用条件=補正なし:岩石割増し コード=岩石工の割増対象にしない:機械損耗 部品補正=良好:供用日当り運転時間=1.4時 間:交替制による割増し=交替制を適用しない :異常補正=0:基礎価格補正=しない:輸送 補正=しない:運転日当り運転時間=5時間	時間	2			M005101001 管理費区分 無 刊行物単価	
計							
単価							



# 1次単価表

単-2号

単価適用年月	20241016
歩掛適用年月	20241016
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	準備作業						式	数量	1	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額				
	普通作業員	割増対象賃金比 0.847	人	1						R0102 管理費区分 無 二省労務単価
	計									
	単価									







## 集計リスト（労務）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
									工事区分
				当 初		集計区分		労務	
R0114	歩くスキーコース造成維持管理委託	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.793	人	2.8			二省労務単価	
R0102		普通作業員	割増対象賃金比 0.847	人	1			二省労務単価	

## 集計リスト(材料)

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	工事区分	道路維持・修繕
									集計区分	材料
Z305010250	歩くスキーコース造成維持管理委託	軽油	ミニローリー渡し	L	126			刊行物単価		
ZAE3000100		一般貨物自動車運賃	小型車(2t未満) 10kmまで	台	14			その他単価		

## 歩くスキーコース造成維持業務委託仕様書

### 1 施設の位置

歩くスキーコース(新嵐山周辺)

### 2 施設概要

1) コース延長 L=2,330m、幅 5m

### 3 委託期間

令和6年11月14日から令和7年3月31日までとする。ただし、気候条件によって前後するものとする。(契約後、速やかに業務担当者と協議を行うこと。)

### 4 維持管理作業

- 1) スキーコースの圧雪作業により維持管理に努める。
- 2) スキーコース内の清掃作業等をシーズン前に行うこと。

### 5 その他

- 1) 圧雪車の管理は受託者が行う。燃料費についても受託者が負担する。
- 2) 清掃作業等及び圧雪を実施した際には業務日報を作成し、生涯学習課スポーツ振興係に提出すること。(業務の内容や圧雪車の記録を記入する。)
- 3) 業務責任者の連絡先を業務担当者に通知すること。
- 4) 整備にあたり、付近の立入禁止区域には侵入しないこと。

